

移動等円滑化取組報告書（鉄道車両）

（令和2年度）

住 所 福岡市中央区大名2丁目5-31

事業者名 福岡市交通局

代表者名（役職名及び氏名）

福岡市交通事業管理者 重光 知明

高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律第9条の5の規定に基づき、次のとおり報告します。

I 前年度の移動等円滑化取組計画書の内容の実施状況

(1) 移動等円滑化に関する措置の実施状況

① 鉄道車両を公共交通移動等円滑化基準に適合させるために必要な措置

対象となる鉄道車両	現行計画の内容 (計画対象期間及び事業の主な内容)	前年度の実施状況
(該当なし)		該当なし

② 鉄道車両を使用した役務の提供の方法に関し法第八条第二項及び第三項の主務省令で定める基準を遵守するために必要な措置

対 策	現行計画の内容 (計画対象期間及び事業の主な内容)	前年度の実施状況

③ 高齢者、障害者等が公共交通機関を利用して移動するために必要となる乗降についての介助、旅客施設における誘導その他の支援

対 策	現行計画の内容 (計画対象期間及び事業の主な内容)	前年度の実施状況
(該当なし)		該当なし

④ 高齢者、障害者等が公共交通機関を利用して移動するために必要となる情報の提供

対 策	現行計画の内容 (計画対象期間及び事業の主な内容)	前年度の実施状況
車内案内表示器のLCD化	2000系車両（全6編成）の車内案内表示器を視認性の高いLCD表示器に変更する。（2019年度～2023年度）	2編成目の改修工事を実施中
ドア予告灯・チャイムの新設	2000系車両（全6編成）において、聴覚障がい者等が扉の開閉のタイミングを確認できるよう、扉開閉表示灯を全扉に設置する。視覚障がい者等が扉の位置、扉の開閉動作が確認できるよう、ドアチャイム用スピーカ箱を全扉に設置する。（2019年度～2023年度）	2編成目の改修工事を実施中

⑤ 移動等円滑化を図るために必要な教育訓練

対 策	現行計画の内容 (計画対象期間及び事業の主な内容)	前年度の実施状況
鉄道駅に関する 報告書と同じ		

⑥ 高齢者、障害者等が高齢者障害者等用施設等を円滑に利用するために必要となる適正な配慮についての鉄道車両の利用者に対する広報活動及び啓発活動

対 策	現行計画の内容 (計画対象期間及び事業の主な内容)	前年度の実施状況

(2) 移動等円滑化の促進を達成するために(1)と併せて講ずべき措置の実施状況

鉄道駅に関する報告書と同じ

(3) 報告書の公表方法

鉄道駅に関する報告書と同じ

(4) その他

(該当なし)
